

第4号 2001年5月10日

発行 医療法人社団健友会/健友会友の会
〒164 0001 中野区中野5 44 3
TEL 03 3387 3051
FAX 03 3388 1381
編集 「健友(けんゆう)」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyou-kai.or.jp/

健友



春の善福寺川
杉並区大宮二丁目
付近から見た善福寺川。桜が美しい。

吉田信夫・画

満開の桜、スーツでピシッと決めた若者たち。健友会・東医研にこしも二人のフレッシュな顔が勢揃いしました。四月二日に入職式を終え、研修に励む姿を追いかけてみると...

4月10日(火)、中野共立診療所放射線室「まだ緊張してます」「恥ずかしそう」と、恥ずかしそうな本田涼子さん(23)。本田さんは健友会で二

人目の女性放射線技師です。

午前・中野共立診療所、午後・中野共立病院での研修。この日、診療所での研修担当はベテランの佐々木秀雄さんです。オーダーが来ると、佐々木さんの指示で胸のレントゲンを撮ったり、足のレントゲンを何枚も...

新人にしては慣れた手つきでびっくり。それもそのはず、実は本



緊張と不安の中で 研修に励む日々
健友会・東医研の新人、史上最高の21人に
田さんは技師免許を取って二年目。一年間、ふるさと群馬の総合病院で嘱託として働いていたのでした。でも、デジタル化した現像機もシステムもはじめてで、「すべてが一からの勉強で



デジタルの現像機の使い方を習う本田さん

四方をカルテ棚が囲む狭い部屋に、医事課の職員が忙しく出たり入ったり...。前田寛史君(22)は、目下カルテ室研修中。五月の連休明けまで続きます。カルテ出しは医療事務の大きな仕事の一

中野共立診療所の受付は、通称「KIRAR Aシステム」が導入されています。診察券を入れるとカルテ室に受診者のデータが自動的に送られ、カルテ番号をコンピュータに入力すると、カルテ庫のランプが点灯するしくみ。コンピュータ入力の間違えると一大事になってしまう。ここでみっちり研修をして、いよいよ



右: 調剤後、先輩にチェックしてもらおう福田君
上: 健友会全職員会議で紹介された21人
チームのメンバーと打合せ中の村松さん(中央)

よ前田君も窓口デビューです。
4月16日(月)、中野共立病院四階病棟看護婦の村松三紀子さん(21)。病棟研修二日目のこの日は、山崎早苗看護婦について病室の巡回です。四階は外科中心の三八床。これを五人のス

「血圧を測りますね」「お腹を見させてくださいね。ていねいに言葉をかけながら、手順よく患者さんのようすを調べ、記録していきます。巡回の途中で急に必要になったものを取りに走ったり、あっといいう間に午

表があり、合格が決まったばかりの福田大志君(24)。この日から真正正銘の薬剤師として調剤に入りました。薬効別に分かれた薬品棚。すぐには覚えきれないほどたくさん

「わたし」
昔、隅田川には渡し船があり、水上生活者がたくさん暮らしていたことを、読者のみなさんはご存じですか? 中央区入船にある鉄砲洲診療所は一九五四年、当時医学生としてこの地域でセツルメント活動にとりくんできた故

初期のころの鉄砲洲診療所は、渡し船に乗って往診に行き、貧しい人々の医療を献身的に行っていたそうです。診療所には「生活と健康を守るわたしの会」がつくられ、機関紙「わたし」を発行していましたが、やがて廃刊になってしまいました。患者さんと医療機関を結び渡し船の「わたし」、個人である私の「わたし」、機関紙「健友」は、個人を大切に、人と人を結び、組織をつくっていくための橋渡しとしての機関紙でありつづけたい。こんな思いを込めて、今回、本紙でコラムをはじめにあなたに「わたし」と命名させていただきます。(末廣)



柴田徳衛さん(77)
天沼診療所友の会員

話題の人物
経済学博士の柴田さんは文京区・湯島生まれ。一九五三年から杉並区天沼三丁目に住んでいます。

最近、健康維持のために週一回程度の水泳と歩くことを心がけ、趣味と実益をかねて杉並や多摩地域の史跡巡りをしながら歴史の研究にとりくんではいます。

「わたし」
昔、隅田川には渡し船があり、水上生活者がたくさん暮らしていたことを、読者のみなさんはご存じですか? 中央区入船にある鉄砲洲診療所は一九五四年、当時医学生としてこの地域でセツルメント活動にとりくんできた故

初期のころの鉄砲洲診療所は、渡し船に乗って往診に行き、貧しい人々の医療を献身的に行っていたそうです。診療所には「生活と健康を守るわたしの会」がつくられ、機関紙「わたし」を発行していましたが、やがて廃刊になってしまいました。患者さんと医療機関を結び渡し船の「わたし」、個人である私の「わたし」、機関紙「健友」は、個人を大切に、人と人を結び、組織をつくっていくための橋渡しとしての機関紙でありつづけたい。こんな思いを込めて、今回、本紙でコラムをはじめにあなたに「わたし」と命名させていただきます。(末廣)



「新しい会則をつくりたい」と語る藤井事務局長

五月三〇日、健友会友の会の総会が開かれます。そこで、「ことしの総会の目玉は？」と、編集委員の松村恵美子看護婦が藤井正彬友の会事務局長に直撃インタビュー。

藤井事務局長が語る

新しい友の会とは...

5月30日午後、新東京会館で

松村 もつすぐ友の会総会ですが、「二〇〇一年度活動重点課題」についてお聞きしたいと思えます。



松村編集委員

人寄せれば班」という具合に。名簿をきちんと整理して、班をつくるうと声をかけあって、班をつくりたいと思っ

「班と」配布体制「づくりへ

「院所友の会」

「院所友の会」の歴史や地域性はまちまちで、活動内容も非常に多彩です。院所友の会の連合体として大きく生まれ変わろうとして



ことし3月、福士さん宅での班会で

をすすめること。

第三は、「健友会長期計画」達成に友の会も力になること。

松村 「班づくり」というのは?

藤井 友の会の会員さんがみんな、どこかの班に参加しているという状況をつくりたいということですね。三

藤井 そうです。昨

年の総会で会費制をやめて、入会金五〇〇円だけにしましたが、これを会則に明記しなければなりませんし、

松村 会費制をやめたのはなぜですか? 藤井 健友会から会費制を廃止してはどうかという提案があっ

て、論議した結果そう

なりました。「民運運動のパトナー」であり、「医療と福祉の住民運動組織」でもある友の会

が、ほんとうに大きくて強い組織に育つてもらいたい。年会費制が障害になって、友の会が広がらないというよ

松村 私たち職員は

友の会にどうかかわればよいのでしょうか? 藤井 みんな友の会に入会し、医療のプロとして友の会活動に参加してほしいですね。

松村 いまどのくらい職員が友の会に入っているんですか? 藤井 全職員の四〇

友の会

松村 職員がみんな友の会員になり、そういう意識で活動すれば、すごい力を発揮できるでしょうね。

藤井 ぜひそうやってもらいたいですね。

Table with columns for various activities and statistics across different branches of the association.

病院診療所 友の会

病院に手芸部ができました!

中野共立病院 中野共立病院手芸部は、リハビリ室の伊藤淳一さんの呼びかけで昨年二月に発足しました。



部は月一度、病院でイケアで手芸指導をしていて高松先生を招いて活動しています。

「寝たきりにならない」ために

天沼診療所 三月二日、天沼診療所では友の会員一〇名と職員で健康学習会を開きました。

介護保険と同時にオープンして

桃園訪問看護ステーション 介護保険のスタートと同時にオープンした桃園訪問看護ステーションも、ようやく一年を迎える

をしていくためにはプランの枠が足りません。制度は始まっても家族の介護の負担は軽減されず、独居の場合はさらに状況が深刻です。

「お花見ドライブ」へ

桜山診療所 去る四月六日、桜山診療所の通所リハビリでは、車窓からの花見「お花見ドライブ」を行いました。

桜吹雪に吹かれて

桃井診療所 四月六日に、イケアではじめて花見を行いました。イケア利用者全員(一〇名)と車椅子九

在宅患者さん14人が参加して

やまと診療所 春たけなわの四月一日午後、やまと診療所近くのやまと花公園で、友の会主催「在宅患者さん

私の1票が政治改革へ

多田デイサービスセンター 看護婦 田代百合子

あいつく医療事故の報道の中で、患者さんを守ること

そのためにはひとりある医療ができること、看護体制の強化が必要



田代百合子さん

策の下で慢性的な看護婦不足の状態があり、過密労働は医療の安全性を脅かしています。

（健友会労働組合執行委員長）

選挙は7月29日、参院選は7月29日

政治を見すえて

西荻窪診療所友の会 吉田一人



吉田一人さん

景気がどんどん冷えていまい

（健友編集委員長）

ところが自民党は国民の苦しみをよそに、国会も放り出して看板



お花見！ お花見！ 西荻窪診療所



西荻窪診療所の北側にある善福寺公園にいつもの送迎車に乗っていき

お花見！ 江古田沼袋診療所友の会

四月四日(水)、毎年恒例のお花見を徳殿公園で行いました。

中野区

ゴミ出し困難な人へ 戸別訪問収集が6月スタート

区民の声が反映して

中野区では、ゴミの個別訪問収集が六月からスタートします。

四月一五日の区報にも掲載されていますが、この制度は集積所までゴミを出すことが困難な方にたいし、清掃員が自宅訪問し、ゴミを収集するもので、週四回(可燃ゴミ一回、不燃ゴミ一回)資源ゴミ(一回)行われます。

（田邊暁子/川島診療所・事務・友の会担当）

7月からオープン予定

「ヘルパーステーション」と「ほっと杉並」が天沼診療所で

これは一人暮らしの高齢者や障害者の声にこたえた事業で「かわしん友の会」でもゴミの問題で困っている多くの方々の声を清掃局

七月一日、天沼診療所の二階に「ヘルパーステーション」と「ほっと杉並」がオープンします。

（大塚、松永）

紹介します

上高田訪問看護ステーションの巻



上高田訪問看護ステーションの巻

健友会以外の利用者の方が上まわる

中野で最初のステーション

上高田訪問看護ステーションは一九九四年七月、中野区最初の訪問看護ステーションとして開設

加藤(オールマイティなまとめ役)、常勤の澤(スタッフの信頼度No.1)と大塚(見た目おとりの実力派)、非常勤の大滝(常に安心して任せられる)、「サービスマスター」



「さあ、大好きなカルピスですよ」

高年齢者の増加にともない、訪問看護への需要と供給、期待がいつに病状チェック、入浴介助、リハビリ、褥創処置、排泄のコントロールなどの処置を行い、在宅での生活が安定して維持できるようにケアを心がけています。

イサム野口の思い出

中野区中央4丁目
堀内郁子(82)

前号に掲載された「イサム野口氏のこ」とを、読んで、思わず筆をとりました。

私の勤めていた慶應義塾大学には、イサム野口氏の「野口ホール」とその庭があります。ホールは約二五坪、中央に二本のコンクリートの柱があり、煙突を兼ねたその柱と柱の間には暖炉がしつらえてあります。ホールから見ると庭には、イサム氏製作の彫刻が三つ置いてあります。

イサム氏の作品は、東西の文化が調和した、それはそれはみことなものです。



に受容ができたように思う。母の無邪気な美しい顔を見るのが楽しく、うれしかった。

困難になって、娘である私の元に身を寄せた。その母の介護を一年間続け、最後まで看取った私の介護日記の一部を冊子にしてみた。母は住みなれた思い出多いわが家を「ここが死に場所」と思いついていたのに、強引に娘の所へつれてこられ、一人での生活が無理とは承知しているものの、帰りにたくて、帰りにたくて、わざと嫌われようとしているのかと思われないような行動をしたりしていた。私はそんな母を哀れ



小林和子(中野共立病院3階病棟)

「母ちゃんありがとー 私の介護日記」の本を出しました

杉並区西荻南3丁目 奥村政子(80)

池永啓子(西荻窪訪問看護ステーション) 俳句 サークル

菜鳥の迷路ふみこみ通り抜け 青木キミ子

飛石の狭庭に一枝ほけの花 一関 信子

花取るな吊札むすぶ桃の枝 坂巻 久子

今朝退院おどるが如き花吹雪 中村志言子

雉鳩のつがい鳴かずには花の梢 館野こち代

廃屋のひだまり屋根に猫眠る 朝比奈只雄

ドクターの素顔

山本頼正医師といえ、まじめ・誠実・やさしい...と知っている人は口をそろえています。 山本医師の出身地



「大学に遅れないように...」 力ある臨床医めざす 中野共立病院内科 山本頼正医師(33)

立病院に実習に来る「地域医療が...」 話します。 趣味は音楽とパソコン。音楽のジャンルは、ハードロックからクラシックまで。ギターが好きで、若いときはバンドをつくりハードロックをやっていたのだそう。現在の(診療技術室・畑中勝雄)

「中野刑務所」 飯島 登

中野区新井三丁目 「平和の森公園」

「中野刑務所」は江戸時代、吉田松陰らにとらえられていた「伝馬町牢屋敷」が市ヶ谷に移転して「市ヶ谷監獄」となったのち、中野に移転したもので、明治・大正・昭和と三代にわたり、関東大震災や大空襲で少しづつ姿を変えながら存在し続けました。

「痩せたいのなら食べなさい」この言葉をみなさんは聞いたことがありませんか？ テレビなどで何度となくこう言っていた女性がいきました。昨年、お亡くなりになった、美白で一世を風靡した鈴木その子さんです。

正しいダイエットの話

中野共立病院 杉本美夏 管理栄養士

「痩せたいのなら食べなさい」という言葉にたどりついたようです。 本来のダイエットは「痩せることで健康を保つ」ことです。体に必要な栄養素をしっかり摂り、バランスのよい食生活を送ることが健康的なダイエットであり、リバウンドをしないダイエットだと思います。